

正・負の数の計算ドリル ① 解答と解き方

次の計算をなさい。

(1) $-5 + 4$

$$= -(5 - 4)$$

$$= -1$$

▶異なる符号の2つの数の和は、絶対値の大きいほうから小さいほうをひいた差に、絶対値の大きいほうの数の符号をつける。

-1

(2) $8 + (-4)$

$$= 8 - 4$$

$$= 4$$

4

(3) $4 - (-8) - 5$

$$= 4 + 8 - 5$$

$$= 12 - 5$$

$$= 7$$

▶ $-(-○)$ は $+○$ になる。

7

(4) $-5 - (-2) + 4$

$$= -5 + 2 + 4$$

$$= -5 + 6$$

$$= 1$$

1

(5) $6 - (2 - 7)$

$$= 6 - (-5)$$

$$= 6 + 5$$

$$= 11$$

▶かっこがある式では、かっこの中を先に計算する。

11